

— 国登録有形文化財 —

虚空蔵堂は、奈良時代の僧 行基上人が虚空蔵尊を2体刻み、その1体を天平4年（732年）、当地にお堂を建立して安置したことに始まります。享保2年（1717年）に一度火災により焼失し、享保5年に再建されました。しかし、宝暦4年（1754年）、再び火災に見舞われ焼失。現在の虚空蔵堂は、その直後の再建と伝えられています。

虚空蔵尊例祭

別所虚空蔵尊の例祭は、毎年2月12日（宵宮）、13日（本祭）に行われます。雪灯籠の灯りで幻想的な雰囲気にもまれ、多くの参拝者が訪れています。

虚空蔵尊の縁日

虚空蔵尊の縁日は毎月13日です。縁日には、**10時から虚空蔵堂においてご祈祷**を受けることができます。

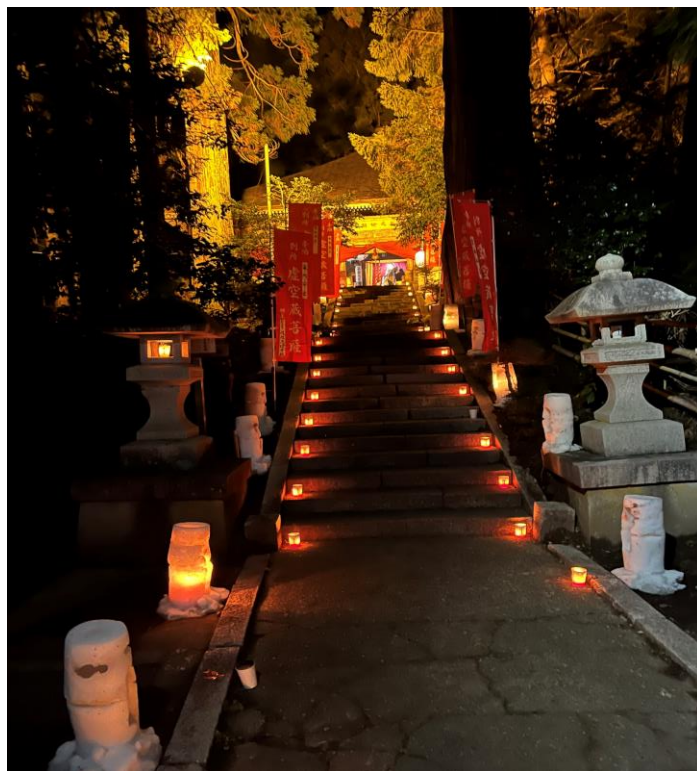
また、**11時から高岡庵においてプチ座禅・写経・写仏の体験会**が開催されます。体験会は、誰でも気軽に座禅などを体験できるよう配慮されており、所要時間もおよそ20～30分ほどです。

ただし、ご祈祷や体験会の開催は不定期で、今年度は、**7月、10月、12月の縁日**です。なお、急遽お休みになることがありますので予めご了承願います。

虚空蔵尊

虚空蔵菩薩は、無限の空間である「虚空」のはたらきにより、限りない知恵と福德をもたらす菩薩とされています。

そのお姿は、頭には冠をいただき、右手に宝剣、左手に宝珠を持ち、蓮華座に座しています。



別所虚空蔵尊
縁日参拝応援回数券
開始



☆☆☆ がらくたいち 伽楽多市 ☆☆☆

別所集落開発センターで開催！

4月の第2土曜日・日曜日の2日間
10月の第2土曜日・日曜日の2日間
9時から15時まで「がらくたいち 伽楽多市」が開催されます。
古民芸品や食器、調度品、古本など様々な品物が並ぶほか、地元の人達による手作り作品や農産物なども展示即売されます。
掘り出し物が発見できるかも知れませんね。

が 伽：慈光寺の七堂伽藍などと用いられます。

別所虚空蔵尊 縁日参拝おうえんし隊
(五泉市別所 649-1 別所集落開発センター内)

「体験会」も応援回数券でお得に参加！

縁日の13日に、高岡庵において催される**プチ座禅・写経・写仏の体験会**。誰でも気軽に参加できるようリーズナブルな料金になっています。この機会に是非体験してみてください。

- ★ 応援回数券をお持ちの方 700円
- ★ 回数券のない一般の方 800円

※ 本格的に座禅や写経などを行ってみたいという方は、慈光寺にお問い合わせください。
(連絡先：0250-58-4000)

また、縁日には、高岡庵で、お札、お守り、御朱印などが取り扱われているほか、地元の人達による竹細工や手作り作品、農産物なども販売されています。



別所虚空蔵尊

縁日参拝

応援回数券とは

「応援回数券」を利用してお得に参拝！

「別所虚空蔵尊 縁日参拝応援回数券」は、高岡庵において、毎月13日の9時から15時まで取り扱っています（発行、スタンプ押印など）。
(ただし、1月と8月は取扱い無し、2月は例祭のため別所集落開発センターでの取り扱いになります。)

13日の縁日に虚空蔵尊を参拝した後、高岡庵で「応援回数券」にスタンプを押してもらいましょう。
発行手数料は200円ですが、600円相当の景品が貰えるお得な回数券です。

- ★ スタンプ3個で300円相当の景品
- ★ スタンプ6個でもう1回300円相当の景品
ただし、いずれも先着10名様までです。

有効期間は、発行年の12月13日までです。